



楽学喜



大野城（左下）と荒島岳

Photo by Koike



雪の大野城

Photo by Koike



雪の上の鷺（さぎ）

Photo by Koike

写真サークル
会員募集中!!

目次

- P.1・・・ 所長からのメッセージ
- P.2・・・ 2021 年度第 2 学期福井学習センター在学者の状況
- P.3・・・ 単位認定試験（2021 年度第 2 学期）について
- P.4・・・ 単位認定試験（2022 年度第 1 学期）について
- P.5・・・ 2022 年度第 1 学期の準備について
- P.6・・・ 2022 年度第 1 学期面接授業について
- P.7・・・ 2021 年度 公開シンポジウムのご案内と
面接授業のひとコマ
- P.8・・・ 図書・視聴学習室からのお知らせ
- P.9・・・ 編集サークル記事
- P.12・・・ 「学びと母校」（同窓会からの寄稿）
- P.13・・・ 1・2・3 月のスケジュール

福井県の冬



坂井市漁港



山盛りの茹でたてせいこ蟹（♀）



どっしりとしたズワイ蟹（♂）



放送大学福井学習センター（アオッサ 7 階）
移植医療普及推進を願いグリーンにライトアップされたアオッサ

冬の味覚の王者「越前がに」漁が 11 月 6 日解禁となり
ご家庭の食卓を彩りましたでしょうか？



新年を迎えて



福井学習センター所長 小野田 信春

新年明けましておめでとうございます。

皆さまはどのようなお正月を迎えられたでしょうか。めぐる月日の一通過点という見方もありますが、不思議なもので年が改まるとなぜか気持ちも新たになります。程度の差はあっても、誰しもが今年はどうしたいという目標や希望のようなものを思い描いたのではないのでしょうか。そうした目標や希望には、たとえば、ここしばらく控えていた旅行をしたいといった楽しみのものもあると思いますが、学生の皆さんにとっては勉学のことも気になるところです。特に、3月で在学期間満了を迎える方は、来学期の4月以降のことをそろそろ考えなければなりません。どうするか決めている人もおられるでしょうが、まだの人もおられるでしょう。

私は、在学期間が残っている方も含め、多くの皆さんが、せっかくの学びをできる限り長く続けてくださることを望んでいます。人類がこれまでに蓄積してきた学問の総量は、想像をはるかに超えて膨大です。その一端に触れ、新たな知識を獲得することは何事にも代え難い喜びです。それを独学で行うのは大変で、極めて困難ですが、放送大学にはそうした学びを支える教育体系が充実しています。そのことは、皆さんも身をもって理解していただいていると思います。学問はいったん途切れると、もう一度始めようとしたときに膨大なエネルギーを要します。その意味でも、無理のない範囲で勉学を続ける姿勢は極めて大切です。資格を目指して入学し、目的を達したので区切りを付けたい、というような場合は別にして、学びを途切れさせないようにすることを強くお勧めします。

放送大学では、再入学する人をリピーターと呼んでいます。福井学習センターの新規入学者の数とリピーター数は、毎学期ほぼ半々で、この傾向は全国的にも大体同じです。入学した人がかなりの割合で再入学し、学びを継続しているというのはすばらしいことだと思います。ただ、新規入学者もそうですが、リピーターになる人ももっと増えてほしいと考えています。そのために、何ができるか。私の課題であると感じています。

年は明けましたが、残念ながら、新型コロナウイルス感染症は依然として先の見通せない状態が続いています。しかし、どんな状況下でも学びの大切さが弱まることはありません。一日も早く普通の日常に戻ることを期待しながら、皆さんが希望をもって前に進める2022年となることを心から願っています。

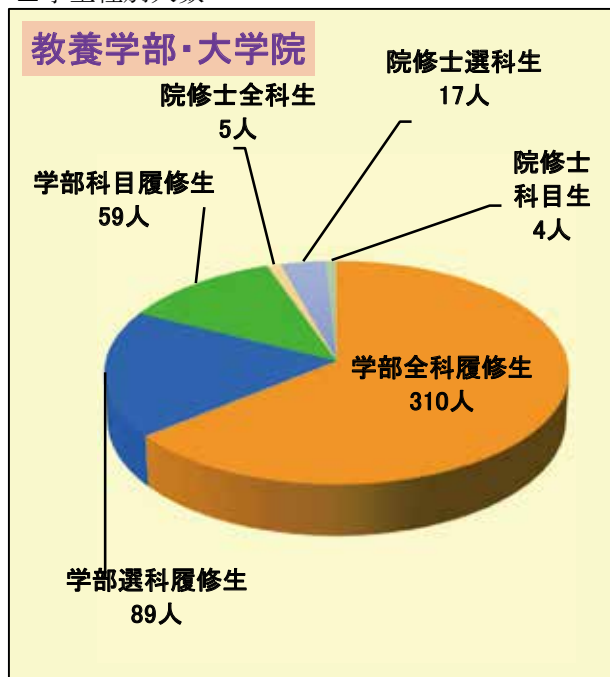


2021 年度第 2 学期

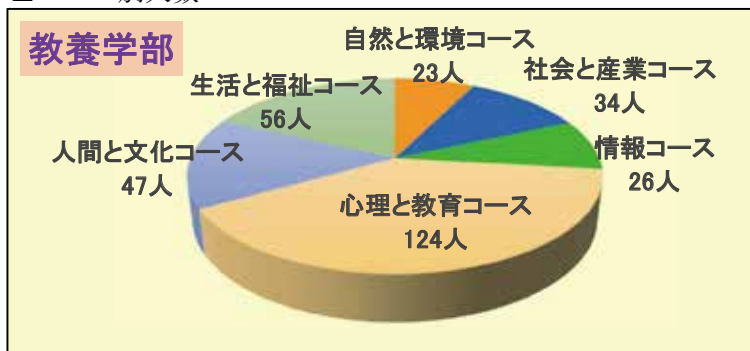
福井学習センター在学者の状況

令和 3 年 1 月 1 日現在

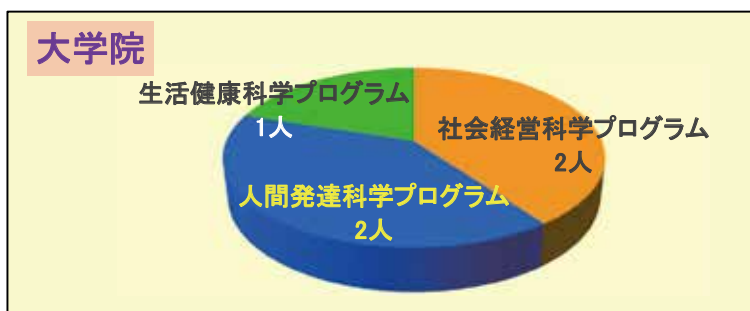
■ 学生種別人数



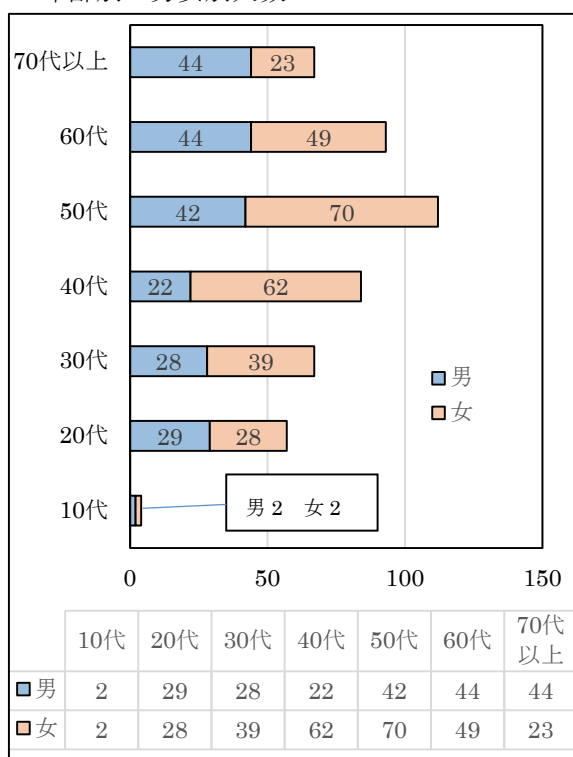
■ コース別人数



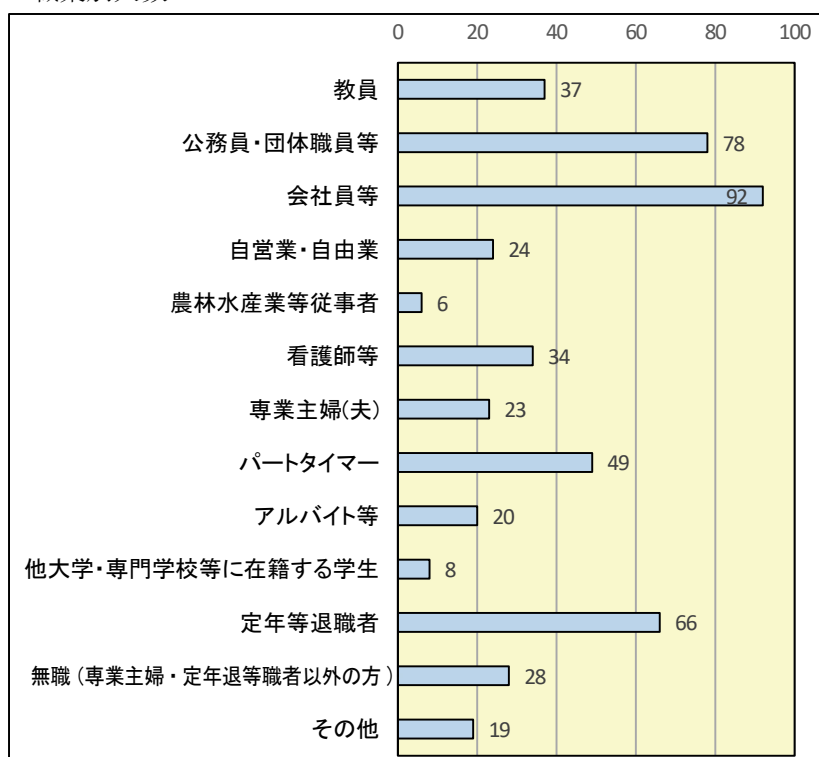
大学院



■ 年齢別・男女別人数



■ 職業別人数



■ 教養学部 登録上位科目

順位	科目	メディア	人数
1	感情・人格心理学('21)	ラジオ	31
2	心理学概論('18)	テレビ	23
3	ビートルズ de 英文法('21)	ラジオ	22
4	教育・学校心理学('20)	テレビ	18
5	障害者・障害児心理学('21)	ラジオ	17

■ 大学院 登録上位科目

順位	科目	メディア	人数
1	障害児・障害者心理学特論('19)	ラジオ	3
1	発達心理学特論('21)	テレビ	3

※ 2位の科目は複数科目(9科目)で同人数のため省略

■単位認定試験（2021 年度第 2 学期）について

【試験期間：2021 年度第 2 学期単位認定試験問題公開期間】

2022 年 1 月 14 日（金）～1 月 21 日（金） 23：59

【答案提出期限】

2022 年 1 月 21 日（金） 消印有効



- ★2021 年度第 1 学期に準じた方法による（パソコン等で試験期間中に試験問題を閲覧し、**解答用紙を郵送**にて提出する）**《自宅受験》**となります。
- ★試験問題は、放送大学ホームページからリンクされた Web サイト（要パスワード）に、PDF ファイル形式で公開されます。試験実施期間中、試験科目は全科目分が一覧にして公開されますので、何度でも問題を確認いただくことが可能です。
- ★ID・パスワードについては、答案用紙、返信用封筒等一式の発送時にお知らせいたします。
登録の住所に変更がある場合は至急手続きをしてください。
- ★ウェブページでの試験問題の閲覧不可の申請を行った学生の方は、代替方法にて実施していただけます。
- ★試験実施期間中に答案を作成し、返信用封筒にて放送大学本部へ郵送してください。提出期限にご注意ください。
- ★試験期間中の学習センターのパソコン等での閲覧・試験問題の印刷提供、ならびに受験は認めません。

■単位認定試験 過去問入手方法について

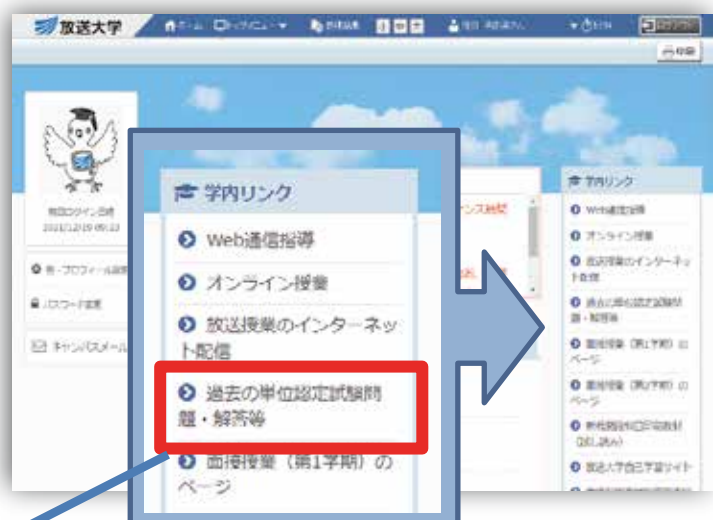
- ★過去 1 年分（2 回分）のすべての科目の単位認定試験問題を公表しています。解答については、主任講師の了承があった科目のみ公表します。解答を公表しない科目についても、解答のポイント（公表しない理由となる場合もあります）を公表します。

公表の方法【下記 3 種の方法】

学習センター ⇒ コピー及び印刷 **不可**
 視聴学習室 ⇒ デジカメ撮影 **※許可**
 USB メモリー **※許可**

※個人の学習目的に限る 2 次利用は禁止

郵送サービス ⇒ 「学生生活の葉」を参照
 学部・・・P.77～78
 大学院・・・P.74～75



システム WAKABA ⇒ 学内リンク「過去の単位認定試験問題・解答等」をクリック。過去 2 学期分の過去問題が表示されます。

- ① 閲覧したい学期をクリック
- ② 閲覧したい科目の PDF をクリック

■単位認定試験（2022 年度 1 学期）について



科目登録時に注意！



2022 年度第 1 学期から単位認定試験実施方法が変わります！！

※実施方法の詳細は 2022 年 5 月中旬頃放送大学本部から郵送物及びホームページ等でお知らせ予定
まずは 12 月中旬頃に放送大学本部から届いた郵送物(黄緑色の封筒)をご確認ください。



試験日程について

【Web 受験方式（試験期間）】2022 年 7 月 15 日（金）9 時 ～ 7 月 26 日（火）17 時

【郵送受験方式（提出期間）】2022 年 7 月 15 日（金）9 時 ～ 7 月 26 日（火）《必着》

試験実施方法の変更ポイント



自宅等での【Web 受験方式】を基本とし実施します。（一部の科目のみ【郵送受験方式】）

【Web 受験方式】今までとの変更点



- ① 自宅等から、インターネットを通じて『Web 単位認定試験システム』にアクセスし問題閲覧し、
解答を Web で提出します。
- ② 1 科目 50 分の制限時間があります（一時停止不可、1 回のみ受験可能）

『Web 単位認定試験システム』体験版（2021 年 12 月下旬～2022 年 1 学期試験期間前）を利用し、必ず 7 月の単位認定試験を受けるまでに、使用する端末でスムーズに操作できるようにしておいてください。システム WAKABA「学内リンク」からアクセスします。

★インターネット環境を整えてください 【推奨環境】

パソコン《OS》：Windows8.1・macOS（最新から 2 バージョン前まで）

《ブラウザ》：Microsoft Edge・Google Chrome・Mozilla Firefox・Safari

※モバイル端末（タブレットやスマートフォン）もご利用可能ですが、文字の大きさ、
レイアウトが機種によって異なるため、事前に必ずご確認ください。

★ご自宅等にインターネット環境がない、パソコン操作が困難等の事情により、学習センター受験を希望する方は、「申請様式＊」に記入し、申請期間内（2022.4.1（金）～5.23（月））に放送大学学務部学生課単位認定試験係に申請する必要があります。

＊申請様式「学習センター受験申請書」は 2022 年度第 1 学期の印刷教材等に同封されます。

★学習センターで受験する場合は、決められた試験日・時限に、ご自身でパソコン操作し受験します。

★Web 単位認定試験体験版の操作機会提供を学習センターでは 6 月上旬～7 月上旬に予定しています。

2022 年度第 1 学期科目登録にあたっての注意点



2022 年度第 1 学期単位認定試験期間中は、いつでも自宅等から受験できますが、『科目登録システム』の設計上、「授業科目案内」単位認定試験時間割の【試験日・時限が同一の科目】を重複して登録することはできません。

■2022 年度第 1 学期の準備について

*学生生活の葉 ⇒ 学 部 P60～61・P94～99

大学院 P53～59・P89

大学本部より科目登録申請・継続入学出願関連の書類が届きます。
各要項等内容をご確認のうえ、忘れずに手続きしましょう!!



今学期で学籍が切れる方

出願

＜提出物＞ **出願票**（※「継続入学用出願申請票」は廃止）

＜申請期間＞ 【第 1 回】 郵 送：11 月 26 日（金）～ 2 月 28 日（月）私書箱必着

WEB：11 月 26 日（金）～ 2 月 28 日（月）17 時まで

【第 2 回】 郵 送：3 月 1 日（火）～ 3 月 15 日（火）私書箱必着

WEB：3 月 1 日（火）～ 3 月 15 日（火）17 時まで

※科目履修生・選科履修生から全科履修生へ入学される方は一般入学用の「学生募集要項」をお取りよせのうえ、出願手続きを行ってください。大学入学資格証明書類（全科履修生として過去に在籍したことのある方は不要です）が必要となります。

※出願後合格通知と払込取扱票が 2 週間～約 1 か月で届きます。

※次学期に再試験のみ希望される場合も、継続入学の手続きが必要です。（入学料のみ）

※面接授業の登録申請も希望する方は、科目登録期間中（2 月 13 日～28 日 24 時 WEB 申請）に募集要項 6～7 頁参照の上、システム WAKABA にて出願を行ってください。

次学期に学籍が続く方

科目登録

＜提出物＞ **科目登録**申請票

＜申請期間＞ 郵 送：2 月 13 日（日）～ 2 月 27 日（日）【私書箱必着】

WEB：2 月 13 日（日）9 時 ～ 2 月 28 日（月）24 時まで

※面接授業の科目登録も併せて行ってください。

※科目登録決定通知と払込取扱票が 3 月上旬に届きます。



科目選択の際は、単位認定試験の実施方法変更のため、試験時間割の日時が重ならないよう気をつけましょう。（詳細は P.4 を参照）

今学期で卒業見込みの方

科目登録（卒業とならなかった場合）

＜提出物＞ **科目登録**申請票

＜申請期間＞ 郵 送：2 月 13 日（日）～ 2 月 27 日（日）【私書箱必着】

WEB：2 月 13 日（日）9 時 ～ 2 月 28 日（月）24 時まで

再入学（卒業となった場合・卒業とならず学籍が切れる場合）

＜提出物＞ **出願票**（※「継続入学用出願申請票」は廃止）

＜申請期間＞ 郵 送：3 月 15 日（火）私書箱必着

WEB：3 月 15 日（火）17 時まで

※放送大学本部から送付される「令和 3 年度第 2 学期末卒業が見込まれる方へ（再入学のご案内）」をご確認ください。

※面接授業の登録申請も希望する方は、科目登録期間中（2 月 13 日～28 日 24 時 WEB 申請）に募集要項 6～7 頁参照の上、システム WAKABA にて出願を行ってください。

■2022年度 第1学期 面接授業科目について

(日程順)

担当講師	科目名	日時	時限	受講定員
大西 将史	心理学実験 2	4月16日(土)	1～4 限目	20
		4月17日(日)	1～4 限目	
広瀬 洋子	外国メディアから学ぶ英語と文化	4月16日(土)	1～4 限目	15
		4月17日(日)	1～4 限目	
北川 由紀彦	都市を社会的にとらえる	4月23日(土)	1～4 限目	20
		4月24日(日)	1～4 限目	
小越 咲子	新・初歩からのパソコン	4月23日(土)	1～4 限目	15
		4月24日(日)	1～4 限目	
橋本 直子	アディクション問題の理解と支援	5月14日(土)	1～4 限目	20
		5月15日(日)	1～4 限目	
西沢 徹	フィールドで学ぶ植物の生き様	5月14日(土)	1～4 限目	12
		5月15日(日)	1～4 限目	
宮崎 光二	見ることの始まりに向けて	5月21日(土)	1～4 限目	15
		5月22日(日)	1～4 限目	
高木 和美	生活問題の構造と社会福祉	5月28日(土)	1～4 限目	15
		5月29日(日)	1～4 限目	
小高 知宏	人工知能プログラミング	6月4日(土)	1～4 限目	20
		6月5日(日)	1～4 限目	
浅井 純子	絵本で英語を学ぼう	6月11日(土)	1～4 限目	15
		6月12日(日)	1～4 限目	
清水 聡	発達障害児者の理解と支援	6月18日(土)	1～4 限目	20
		6月19日(日)	1～4 限目	
小野田 信春	初歩の群論	6月25日(土)	1～4 限目	20
		6月26日(日)	1～4 限目	
岸 俊行	心理学実験 3	7月2日(土)	1～4 限目	20
		7月3日(日)	1～4 限目	
飯田 健志	環境経済学の基礎理論	7月9日(土)	1～4 限目	20
		7月10日(日)	1～4 限目	
生駒 俊英	みんなの家族法入門	7月9日(土)	1～4 限目	15
		7月10日(日)	1～4 限目	

【授業時間帯】 1時限 9:30～11:00 2時限 11:10～12:40
 3時限 13:30～15:00 4時限 15:10～16:40

面接授業には、定員があります。定員を上回る登録申請があった科目については、抽選による選考を行います。科目登録決定後に定員に空席のある面接授業科目について、当学習センター窓口で科目登録を追加登録することができます。

空席状況は、放送大学ホームページなど、システムWAKABAでも確認することができます。

放送大学福井学習センター 公開シンポジウム開催のご案内

テーマ：絵本の可能性 ―世界のバリアフリー児童図書展から―

2022 年春に開催される『世界のバリアフリー児童図書展』の実行委員長である攪上久子さんを福井にお招きし、子どもたちが魅力を感じる絵本の最新情報を知り、絵本のもつ可能性について考えます。関心のある方はぜひご参加ください。（詳細は同封のちらしをご覧ください）

講師：攪上 久子(Kakuage Hisako)氏

公認心理師 女子美術大学非常勤講師

日時：2022年 1月30日(日) 13時30分～16時

会場：福井学習センター 講義室1

定員：20名(先着順)

申込方法：電話またはウェブサイト

☎0776-22-6361

<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/fukui/about/open.html>

(右上のQRコードを読み込んでアクセスできます。)



※今回の公開シンポジウムからウェブサイトからも参加申込ができるようになりました。福井学習センターホームページの公開講演会にアクセスし、参加申込フォームに必要事項を入力の上、送信していただければ申込は完了します。学生の皆様には、是非ともこの方法で申し込んでくださるよう、ご協力をお願いいたします。

また、今後開催される講演会については、決定次第ホームページでご案内します。

放送大学福井学習センター

面接授業のひとつ

『住環境とまちづくり』

原田 陽子 先生 (2021.11.27～28)



まち歩き散策ルート

北の庄城跡 柴田神社



世界的建築家 隈 研吾氏設計によるモダンなレストラン



グリフィス記念館



足羽川沿いから観る老舗料亭本館



新栄テラス

新栄商店街のことが詳しく説明されて興味を持った

まち歩き。街づくりの視点でみる風景はいつもと違っていた

1 日目は資料を基に講義
2 日目は実際の街歩きとメリハリのある授業でよかった



中央公園と県庁

図書・視聴学習室からのお知らせ



図書・視聴学習室 雑誌貸出サービスについて

福井学習センター図書・視聴学習室では、図書貸出サービスとともに雑誌貸出サービスも行っています。



雑誌は入口を入ってすぐ、こちらです

貸出申込書はこちらです



現在は、臨床心理学・月刊福祉・数理科学・数学セミナー・

都市問題・ENGLISH JOURNAL を配架しています。

貸出ご希望の際は貸出申込書のご記入をお願いします。

最新号は室内閲覧のみですが、その他は貸出しておりますので

どうぞお気軽にご利用ください。

雑誌バックナンバー等無料配付のお知らせ

第2学期 雑誌バックナンバー等無料配付を行います



期間：1月29日（土）～2月4日（金）※1月31日（月）は除く

場所：福井学習センター 図書・視聴学習室



冊数に限りがありますので、無くなり次第終了とさせていただきます。

必ず学習センター窓口で検温を済ませてから図書・視聴学習室へお越しください。

また、マスク着用・手指の消毒など、感染症対策にご協力をお願いします。

臨時閉室のお知らせ

下記の日、図書・視聴学習室が終日閉室となります。（学習センターは開所）

- ・3月20日（日） 学位記授与式・入学者のつどい実施のため
- ・3月22日（火）～23日（水） 新学期準備期間のため



初体験・柿酢作りに挑戦！先生はインターネット！

～挑戦する気持ちはどこから湧くのか、自分の体験を通して探してみる～

全科履修生（生活と福祉コース） 辻岡 世紀子



皆さんは新しいことに挑戦したいタイプなのか、挑戦は苦手なタイプなのか。
それとも物事によって変わるタイプなのか。

今の私は新しいことに挑戦したいタイプだ。以前、自分自身はずっと保守的だと思っていた。

例えば、私はレクリエーション協会に所属しているため、協会にいろいろな事業が紹介されてくる。以前は、それは出来ないと断っていた。やったこともない、大きな事業が出来るはずがないと考えたからである。しかし、声をかけられてから、何度か進められると断ることが出来ないという優柔不断な一面が出てくる。そして結局は引き受けることになる。

ところが、わからないなりに取り組み始め、成功することを何度か経験すると、自ら新しいことを進んで受け止めることが出来るようになってきた。むしろ、新しいことに取り組む方が楽しくさえてきた。つまり、経験値から挑戦できる自分が出来上がったと言えそうだ。それが今の私である。

もう一つ、私の家の環境を考えたい。

私の家は農家である。父は田んぼ作り、母も田んぼ作りを手伝いながら畑作業が常だった。そして父は丁寧な仕事ぶりを評価され表彰、母は家庭菜園の工夫から表彰、私の両親はいろいろと工夫し、研究をするのが得意だった。そういう家庭に育った私だ。

私の家で当たり前のように行われて、子どもの頃から見ていたこと。もちろん農作業である。そして食事に必要な食べ物作りである。特に、保存食と言われるものは結構家で作っていた。それは農家ということと昭和時代ということも関係していると思う。梅干し、梅酒、果樹酒、糠漬け、沢庵漬け、奈良漬、味噌、吊るし柿、らっきょうだ。これぐらいの保存食品は農家では当たり前で作っていたようだ。さらに、私の家で食べる野菜のほとんどは自宅で栽培していた。これは母の意思で行っていたことで、母が亡くなった今でも私が跡を継いで行っている。

また母は、農作業、畑作業、そして料理に関しても新しいものに挑戦することが大好きだった。店屋にも売っていない野菜を作ったり、無農薬野菜作りに挑戦したり、今では当たり前の自家野菜をマーケットで販売するという試みもした。つまり、私の家庭環境は常に努力と挑戦！このような両親とこのような日々が私の環境だった。

その中において、子どもの頃は『いもけ』と言われて人の前では大きな声も出せない性格だった。今の私からは想像もできないとよく人から言われる。人はいつの間にか変化していくようだ。家庭環境というものに経験値が加わり、今の私になっていったようだ。

そのような私の家には大きな柿の木がある。その木は、渋柿である。今年は、柿の大豊作ということで私の家も例外なく大豊作。私の相棒は柿を取っては焼却場に持って行き処分している。その様子を見てもったいないなという気持ちがふつふつと湧いてきた。いつも作っている吊るし柿を倍作

っても全く追いつかない。人に多少あげても追いつかない、2千個近く生っているからだ。

そこで思いついたのは柿酢である。早速、インターネットで柿を使う方法を検索した。①作り方は簡単だってシンプルである、②完成したら自宅で酢として使用できる、③母親が貯めておいたガラス瓶が幾つもある。この3点が揃った。これはもうやるしかない！

いよいよ柿酢作りのスタートだ！便利なインターネットで情報を得て、印刷をしてやり方の確認！インターネット先生の情報、日数、味、匂いはあくまでも目安、必ず、目、鼻、舌で確かめることと念押しが書いてある。了解！五感を使って、これまでの経験値から考えられることを想定して作り出す。1回目はそれでもかなり不安げにスタート！柿が残っているので2回目にも挑戦！2回目はやはり経験値がものを言う。

現時点での柿酢情報を伝える。

インターネット先生	1回目(11/7)	2回目(11/17)
2, 3 日たつとぶつぶつ泡が出て、発酵しはじめ、びっくりするほど水が出る。柿をつぶしていく。	2, 3 日たつても何の変化も見られない。たまたま、マッシャーで上から抑えると柿は柔らかくなってつぶれる。	2 日間待つが水が出る気配はない。やはり待ちきれず、マッシャーで上から抑える。柿は柔らかく軽くつぶれる。
4, 5 日たつと熟した果物のアルコールのようなにおいが始まる。	これを 3 日間行う。全く水分は出ない。	3 日目に下の方に水が出てきている。
10 日間ぐらいたつと柿は形が崩れ発酵したアルコールから酢の匂い変化し始める。	2 日間、じっと見ていると上の方に泡が見える。発酵しているようなので、思い切って混ぜてみる。すると下の方に水が溜まってくる。そして確かに匂いがアルコール風を感じる。蓋を開けると上の方はもこもこした感じになってくる。	瓶の横から見ると粒粒した感じが見え、前回同様で下に水も溜まっている。蓋を開けると上の方はもこもこしたように膨れている感じ。分離しているものをしっかりと混ぜる。臭いは前回同様のアルコール風。一日一回混ぜている。
14 日ぐらいたつと柿は原形をとどめないくらいにトロトロになる。	確かに柿は原形をとどめないくらいにトロトロになる。瓶の横から見ると粒粒した感じが見え、発酵しているように感じる。そして、下の方は水がしっかりとたまり、毎日回しているがすぐに分離する感じ。少し酢の匂いに変化しているように感じる。	1 回目同様であるがやり始めの柿が少し柔らかめだったためか、下に水はたまが分離はあまりなく瓶の横から見ると全体に粒粒した感じ。前回よりも早めの発酵。
20 日頃、表面に白い膜(産膜酵母)が張ることがある。無害だが、すくって捨てるか混ぜ込む。	分離しているのが無くて全体にどろりとした感じになってきた。匂いも酢の匂いに近い。	1 回目の残り 1 瓶と今回作ったものはよく似た感じ。匂いは少し変化しているがまだどろりとした感じにはならない。 様子を見て濾すことにする。

約 1 か月後、よく混ぜて酢の味になったら濾す。	12 月 4 日、約 1 か月である。4 瓶のうち 3 瓶はトロトロで酸っぱい匂いになっている。いよいよ濾してみる。濾せない分は絞った。1 瓶で約 1ℓぐらいがとれる。	
--------------------------	--	--

いよいよ仕込んでから約 1 か月、1 日 1 回かき混ぜて匂いを嗅いでいたが、思い切って瓶から出して濾すことにする。ぼとりぼとりと濁った液が落ちてくる。いよいよ舐めてみなくては、勇気を出して舐めてみた。想像していた味とは全く違っていた。柑橘系の香りと味、俗にいうフルーティである。例えば柚子を絞ったものに少し水を足したような円やかな酸味である。初体験は大成功！あとはすべての瓶の中身を濾すばかりとなった。

家庭環境と経験値が、楽しみながら挑戦し、出来上がりに期待感を持ち、完成を楽しむ今の私にしてくれたようだ。両親に感謝したい。

追加で挑戦したことを伝える。それは、柿チップスである。インターネット先生は甘柿でしていたがお日様に当てるならば渋柿でも出来るのではと考えて実行。食べると最初に甘みが来て美味しいのだがその後に渋みがやってきて口の中に渋みがいつまでも残るという強烈さである。かなり干しても渋みは残る。茹でて炒めて、味見。渋い！よし煮物にしようと煮てみたがやはり甘みから渋みに変わるので、触感は良いのだが全く食べられるものではない。渋みに強い相棒に食べてもらうと、「これならばまだよく干した方が食べることが出来た、煮たらより渋みが引き出された」という評価をいただくことになった。薄く切ったからうまくいかなかったのかと思うので、今度は吊るさないで丸ごと干すことに挑戦中！さて、出来上がりはいかがなものか、食べてみると吊るし柿と変わらない味。オレンジっぽいところは渋みが残り、黒っぽい部分は甘いという結果であった。

後もう一つの挑戦は柿ジャムである。熟した渋柿を使用し、砂糖 50%で煮てみたが、なんと渋みが残っている。インターネット先生によると『加熱することで渋みの原因のタンニンの粒子が離れてしまうからだろう。たんぱく質を含む食材と合わせるとよい』ということでバターパンにぬるヨーグルトと混ぜて食べることを試してみたら何とか食べることが出来るジャムとなった。ということは失敗した柿チップスも、お肉と煮ると食べることが出来るものになったのだろうか？調べていくと興味は膨らみ、さらに挑戦したい気持ちが湧いてくる。今回の経験で以前よりも柿にはとても詳しくなった。さて、残った柿は現在籠の中で出番待ちをしているが、何になって食べられるのだろうか。

【柿酢作りの過程を記録】



学びと母校

福井学習センター同窓会会長 山田 博英



昭和20年(1945)8月15日、日本の敗戦で太平洋戦争は終わった。国民学校4年生の楽しい夏休みであるはずだったが、お昼のニュースの時間に大本営発表として天皇陛下の終戦のお言葉を聞いた。まだ社会が混沌としたうちに昭和23年春国民学校を卒業した。続いて中学校3年間の義務教育を受け一社会人となった。今思うと国民学校と新制中学校の二つの母校が私を育ててくれた。当時の義務教育と今の中学3年生の学ぶ学力の内容を見ると今の中学生の内容がはるかに充実、レベルは高い。

高校2年生のある日、古武士のようで精かなお顔の福田蔵校長先生の訓示に、「今皆さんは、高等学校や大学で学んで社会へ出ても、社会の発展、技術の進歩があるので、これからはアメリカ合衆国の様に大学に入り学ばなければならぬ時が来るであろう・・・」とリカレント教育を力説された。この言葉は、昭和29年3月に高校普通科を卒業、母校を後に就職した私にとり今も心の奥底に生きていて「学ぶエネルギーの源」になっている。また先生は、当時の国会議員や著名な方々をお招きし広い視野からの講演も聴講できた。

かくして、30数年後の平成3年9月放送大学石川ビデオ学習センターで入学手続きを済ませ放送大学の学生として、毎週土曜または日曜日に石川学習センターへ通学した。

最初、大学はそんなにいくつも学べるどころではなく最も学びたかった「自然の理解」に集中しなくてはと思い物理、化学、生物、地学等理科全般を学んだ。そして、大学院選科履修生の時、ちょうど平成19年9月、5年間の時限立法で小学校6年生の理科の実験を支援する「理科支援員制度」ができた。面接試験で採用され福井市内の5校の小学校に勤務した。職務の内容は理科実験準備と後始末であった。理科準備室の主として顕微鏡や実験器具の不良や調整、実験用薬品の管理、水田や池の微生物の採取など大変やりがいのある楽しい時を過ごせた。毎年、学年末になると卒業式の歌の練習が校内で聞こえ巣立ちゆく生徒達の笑顔と授業のおもいでが浮かんできて切ない気持ちになった時もあった。

その後、「心理と教育」、「生活と福祉」、今は「情報」コースと続けて学んでいます。

「心理と教育」コースの学びで心に残っていることが一つある。それは、今反省すると大変恥ずかしいことです。子どもと一緒に「絵」を描いていたとき、1枚の絵の中に不細工で色の不自然なところがあったので「そこは、こうして、こんな色がいいなあ」と言ってしまったことがある。言われた子供の心を痛く傷つけてしまったことを今も我が身にしています。児童・生徒と接する時、素直な心から発せられる感性、態度を心優しく受け入れることが大切だと思っています。科目群履修制度の「心理学基礎」、「臨床心理基礎」の学びから公益社団法人日本心理学会より「認定心理士」の資格を得たので、その資格に相応しく行動してゆきたい。

「生活と福祉」のコースでは、自分の高齢化に伴う諸問題に対処することを学べた。

毎日の学びをとおして、多くの先生方にご指導をいただき感謝申し上げます。



今から何年前だったか、成田空港からの帰途、京葉自動車道で放送大学本部の近くを通ったことがある。パンフレットでしか見たことがなかった紅白に塗られたアンテナを見つけた時、「ああここに我が母校がある」ことをこの目で確認できた。その後何回か放送大学の本部を訪れたことがあるが、岩永学長のご挨拶にあったとおり、今は、紅白のアンテナも役目を終え撤去されたようです。

日本の人口減少は放送大学の学生数にも影響が出るだろう。しかし、「放送大学」という高等教育を広く学べる場として母校の存在と発展を願わずにはいられない。そして、それを支える各地の学習センターは、学生の学習活動全般を支援、あるいはサークル活動や様々な交流に学生が集う所として大切な場所である。

令和4年 1月～3月 スケジュール

1 月 						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

1月

～3日	年末年始閉所【12/27～】
14日～	第2学期単位認定試験（自宅受験）【～21日】
21日～	放送大学パネル展（県立図書館）【～26日】
30日	公開シンポジウム「絵本の可能性ー世界のバリアフリー児童図書展からー」

【面接授業】

8・9日 「初心者のためのホームページ作成」
22・23日 「恐竜を学ぶ」

2 月  						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28					

2月

5日～	放送大学パネル展（アオッサ1階）【～6日】 オープンキャンパス
13日～	2022年度第1学期科目登録申請 郵送申請【～27日 私書箱必着】 Web申請【～28日 24:00まで】
19日	公開講演会「情報社会におけるSNSとの安全で楽しい付き合い方」

3 月 						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

3月

3日～	冬期教員免許更新講習 修了認定試験（自宅受験）【～15日】
15日	2022年度4月入学出願締切【私書箱必着】
20日	2021年度第2学期学位記授与式・2022年度第1学期入学者の集い（会場：福井学習センター） ※22日～23日は新学期準備のため、 図書・視聴学習室は閉室します

閉所日
 面接授業
 図書・視聴学習室閉室



◎お問合せはこちらにどうぞ

謹賀新年



本年も 皆さまの放送大学での学びに
寄り添い ご支援いたしますので
なんでもお気軽にお尋ねください!!

放送大学福井学習センター教職員一同



放送大学 福井学習センター

〒910-0858 福井市手寄1丁目4-1

AOSSA（アオッサ）7F

TEL 0776-22-6361 FAX 0776-22-6431

<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/fukui>

福井学習センター利用時間（月曜・祝日は閉所）

（火～金）9:30～18:00

（土・日）9:00～17:30